

ようこそ 林間小学校のホームページへ！

大和市立林間小学校は、1949（昭和24）年に高座郡大和町立林間小学校として設置されました。創立記念日は、4月15日です。そして1961（昭和34）年に大和市制施行に伴い、大和市立林間小学校となりました。令和元年には、創立70周年の記念式典を行い、林間小の伝統を職員、児童みなでお祝いしました。この伝統と歴史を大切にしつつ、令和の時代も林間小学校は発展し続けます。



本校は、大和市の北部に位置し、小田急線南林間駅から徒歩3分と大変交通の便に恵まれた住宅地の中にあります。児童数は、6月11日現在982人。市内3番目の大きな学校です。学区は、江戸時代には「大山街道」と呼ばれた古い街道が通り、下鶴間宿がありました。「下鶴間ふるさと館」では、このあたりのことを目に見ることができます。さらに、昭和の初めの頃に小田急電鉄による「林間都市計画」があったそうですが、「南林間」という駅名や駅から延びる放射状の道路などにその名残を感じることができます。

保護者、地域の皆様には、本校学校教育に対し多大なご理解・ご協力を賜り、特に、児童の安全・安心のための見守り活動には、様々な場面でご支援をいただいております。誠にありがとうございます。

林間小学校では、学校経営方針である3つのS（Safety・Sincerity・Speciality）に加え、ランドデザイン・やかたプランの重点目標「『わたしに何ができるかな』～進んで考え、行動する子～」を掲げ、児童も教職員も主体的に考え、行動し、よりよい人間関係や環境づくりをめざしています。何かを「やってみる」ことで、自分を成長させることができる。そんな思いのあふれる学校でありたいと思います。